



令和6年3月11日
大津市立瀬田南幼稚園
園長 平木 秀樹

先週は冷たい雨が続き、春が随分足踏みをしてしまっているようでした。また、そら組ではインフルエンザBによる学級閉鎖となってしまうご心配をおかけしましたが、ようやく落ち着いてきて元気に登園してくれています。今年度も残すところあとわずか、まだまだ寒い日があるかと思いますが、お子さんはもちろんのことご家族皆さんに元気に過ごしていただけることを願っています。ご家庭でもお子さんの体調管理をよろしくお願いいたします。



みなみかぜについてのご感想ありがとうございました。

最近のお子さんの様子やそら組で行った「文字で遊ぼう」に関わってのご感想をいただきましたので、一部になりますご紹介いたします。

最近、もうすぐぱんだ組さんになり、クラスも2階に上がることへの期待いっぱいようです！！お兄さんになることに不安があるのでは・・・という悩みが消えるくらい楽しみにしています。それもあってか、お家ではお兄ちゃんに「○○ちゃんってかわいいね」と言ったり学校の準備を手伝う姿も・・・(笑) 【さくら組のお母さん】

ぱんだ組への進級の期待が、不安を上回っているようで嬉しいですね。きっとこれまでの生活の中で「自分は大きくなってきた！」という自信をつけてきたからだと思いますし、ちょっと背伸びをしてお兄ちゃんをかわいいと言っているのもその自信の表れですね。



おうちでもプリントをしたり、文字に触れるようにはしていますが、なかなかやる気につながらず・・・幼稚園で文字の書き方や読み方を学ぶとやる気につながり、自信がついて「コレ読めるで！！」「コレ書けるで！！」と毎日何かしらの読んだり書いたりしてくれるようになったのですごくありがたいし、よい時間だとおもいました。【そら組のお母さん】

「文字で遊ぼう」はとてもありがたく、本人のやる気もでたようでした。家では言われて少しやり、お友達に手紙をもらったりすればやる、だったのですが、幼稚園でみんなとやれたことでもっといっぱい書きたいと思うようになったみたいです。そして家とは違い、先生に教えてもらうというのを学べて、小学校に向けての本人の思いも変わったと思います。ありがとうございました。【そら組のお母さん】

幼稚園では通常「字の練習」ということはしませんが、「文字で遊ぼう」は小学校の授業のようなひとつの体験として行っています。それが文字への興味・関心を高めるきっかけになったり、小学校で字の勉強をすることへの期待ややる気につながったりしたのなら嬉しいです。



先日の子育て講座で小学校の校長先生がお話くださったのは、「入学時には自分の名前が読める程度で大丈夫。入学前に家庭で文字の勉強してきた子どもは、ようやく自分の名前が読めるようになってきた子どもに学習面ですぐに抜かされてしまう」とのことでした。それは、「自分の名前が読めるようになったことを喜び、小学校ではもっと字を教えてもらえる！」と思っている子どもと、入学前からイヤイヤ字の勉強をさせられてきた子どものやる気の違いだともおっしゃっていました。これは、幼稚園で大切にしている「できる」という結果よりもそのプロセスを大切にすることにもつながると思います。ですから、ご家庭でも文字を書くまでのプロセス＝“子どもの「興味」や「楽しさ」「やる気」”を大切にしておいていただければと思います。



令和5年度 瀬田南幼稚園学校評価について



去る2月26日、みなみっこひろば協力者会議を開催し、保育参観及び学校関係者評価をしていただきました。これは、今年度の幼稚園の取組や保護者アンケートの結果等について園から説明を行い、幼稚園の自己評価が妥当なものであるかを点検いただくとともに、今後、よりよい保育を行うためのご意見を頂戴する会議です。協力者委員は、主に瀬田南学区の自治連合会など各団体長様、小中学校長様、幼稚園PTA会長様、保育園保護者会長様等で構成されています。いつもみなみっこひろばを温かく見守ってくださっている委員の皆様から、園の取組の説明や保育参観などを踏まえて貴重なご意見もいただきましたので、一部ではありますが、評価結果とともに公表させていただきます。

令和5年度 瀬田南幼稚園 学校教育評価表

評価の基準（3:よくできた 2:できた 1:あまりできなかった 0:まったくできなかった）

項目	評価の観点	自己評価 (3・2・1・0)	学校関係者評価 (3・2・1・0)
主体的・対話的で深い学び	1 友達と互いに思いを寄せ合える集団づくりの実践	3	3
	2 協同する体験・伝え合う喜び・言葉で表現する意欲を生み出す保育の工夫改善（ICTを活用した幼児教育）	3	
	3 主体的・対話的で深い学びを追究する保育研究や研修会の実施	3	
道徳教育の充実	4 生命を尊重する心や人を思いやる気持ちなどを育てる保育実践	3	3
	5 様々な人との体験を通して、道徳性や規範意識の芽生えを育む指導	3	
	6 道徳性の育ちに向けての保護者への啓発と連携	3	
体力づくり	7 魅力ある運動的な遊びの工夫改善	2	3
	8 体を動かす喜びや心地よさを通し、進んで体を動かそうとする意欲の育成	3	
	9 健康や安全に必要な習慣や態度の育成	3	
指導改善 (組織的・計画的)	10 幼児理解や教材研究に基づく保育の基本を踏まえた指導改善	3	3
	11 教職員の指導力、情報活用能力、及び組織的な教育力の向上	3	
	12 働き方改革の取組と教育活動の質の改善	3	
育ちと学びを支える連携			
① 家庭・地域との連携・協働	13 子育てや家庭教育に対する保護者への積極的な支援	3	3
	14 保護者・地域との交流や情報発信、保育参加・参観、懇談会、研修会の実施	3	
	15 防災教育の推進、感染症対策の推進を含む、地域の実態に応じた安心・安全な学校づくり	3	
② 保幼小中の連携	16 子どもの校種間交流や教員の出前授業	3	2
	17 校種間の授業公開や合同研修会	2	
	18 保幼小中の接続期の教育課程の編成等、円滑な接続を図る校種間のカリキュラム研究	2	
組織的体制の充実			
① 生徒指導体制の充実	19 事故やトラブルの未然防止、早期発見、早期対応を大切にされた指導	3	3
	20 子ども一人一人への理解を基盤とした組織的指導体制	3	
	21 家庭・地域・関係機関との連携による指導	3	
② 特別支援教育の充実	22 個別指導計画の作成と活用	3	3
	23 組織的・計画的な特別支援教育体制の確立	3	
	24 家庭・関係機関と連携した相談体制の充実	3	
学校満足度	25 幼児の幼稚園満足度	3	3
※ 保護者アンケートのすべての評価の平均値(3点満点、小数第2位まで記入)		2.48	

<いただいたご意見>

- ・自尊感情を高めることはとても大事。「自分大好き」な子どもに育ててほしい。
- ・みなみっこマンからみなみっこレンジャーへのパワーアップは、子ども達の変容にも親子の意識向上にもつながったようで素敵です。
- ・合言葉「あきらめないで、やってみよう」があるおかげで指導される先生方、子ども達の意識が統一されてよいと思います。
- ・運動会でも子ども達の体を動かすことの「大好き」な思いが伝わりました。
- ・片付けの表示、道具の運びやすさなど子どもが自分たちでできる工夫がされていて、習慣づけにつながると感じた。
- ・就学前の施設の多様化もあり、連携も難しいかもしれませんが、大事にしていきたい。
- ・子ども達が幼稚園も保育園も同じ体験・活動をしているのはとてもよいことだと思う。
- ・先生方の表情、言葉遣いが柔らかく温かな雰囲気でした。
- ・いつも一人一人に寄り添って、丁寧に関わっていただいているのを感じています。
- ・先生方が子ども達のことをとても理解してくださり、一人一人に合わせて関わってくださるので、短期間での成長を感じられます。
- ・幼稚園の自己評価は、日頃幼稚園に対して感じさせてもらっていることと同じで、よくしてもらっていると思う。